

事務事業名	人形とけい塔管理事業				会計	一般会計			
					事業種別	経常	開始	S63	終了
H27担当課等名	商業・市街地活性化課	H27係等名	中心市街地活性化係		H26係等名	中心市街地活性化係			
基本計画上の位置づけ	政策	8	山・里・街の魅力を高め、交流と連携によるグローバルなまちづくり						
	施策	84	活気ある街づくりの推進						
目的	対象(誰・何を)	人形とけい塔及びその周辺				対象指標	指標名及び単位		26年度数値
	意図(どういう状態にするか)	適切に維持管理される					人形とけい塔の数		1
	向上させたい上位施策の成果指標	まちなかの6スポットの1日あたりの延べ歩行者数(本町1、銀座3、りんご並木、知久町1、駅前中央通り4)							
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	故障等の通報数			0	2	0	0	
	定性目標								
事業概要	<p>人形とけい塔及び周辺の維持管理 補足:人形時計塔は、昭和63(1988)年に寄付金を財源に建設され、市民公募で「ハミングパル」と名付けられる。飯田市が使用しているロゴマークのモチーフでもある「時の番人」が屋根の上に腰掛けている。また、毎正時には塔の中腹部が開閉し、自動演奏によるからくり人形の人形劇を観ることができる。</p>								
26年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 人形とけい塔の管理・修繕 2 周辺の環境整備 人形とけい塔周辺環境整備委託(花壇整備、清掃)				1 修繕件数 2 周辺の環境整備回数		1 2件 2 7回		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		139	322	264	322				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		139	322	264	322				
人件費計(千円)②		358		358					
正規職員所要時間		100		100					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		497	322	622	322				
事業内容・目標達成状況の振り返り	人形とけい塔は、りんご並木と桜並木の間に位置し、中心市街地のシンボルとして市民の認知度も高い。平成26年度は2件の修繕があった。								
改革改善の考え方	①問題点	設置から25年を経過し、老朽化が進んでいる。時計部は高額であるが、定期的なオーバーホールが必要である。また、からくり人形部は、設置以来、大きなメンテナンスを実施していないため、破損等した場合の修理対応に課題がある。							
	②改革提案	設置が市民の寄附で行われたこと、改修には多額の経費を要することなどに鑑み、当面は不具合の都度対応する現行方法が妥当である。							